

大杉学区だより

「地域がふれあう 大杉コミュニティーセンター」

第 102 号

発行：大杉学区連絡協議会

会長 川村 和 光

編集：コミセン広報部

1 月 25 日 大杉小 3 年生が杉ノ宮神社を探索しました。

午前、大杉小 3 年生 46 名が杉ノ宮神社の歴史や神社の建物を調べるため訪れました。3 年生は十二支の丑歳、寅歳生まれの児童です。今年の干支の説明から始め、拝殿上の干支探しから興味を持って調べました。その後、神社の由来、境内の説明の後、昇殿参拝をし、拝礼の仕方等実際に体験をしました。3 年生の児童は、手水舎、狛犬、しめ縄、絵馬、おみくじ、お賽銭などのたくさんの説明を一生懸命聞き取りノートにまとめました。まとめの質問コーナーでは、疑問に思ったことを次々と質問しました。児童の新鮮な質問に答えながら、児童が地域の文化や歴史に実際に触れる機会の大切さを感じました。今回の訪問で、三年生の児童の皆さんがあいさつがきちんとできる、話をしっかり聞ける、くつをきちんと揃えて拝殿に上がるなど感心しました。これも日頃の学校のご指導、各家庭の教育の賜だと思いました。(杉ノ宮水野)

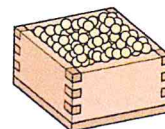


2 月 1 日(金) なかまの家で節分祭が行われました。

毎年恒例の「おには外」「ふくは内」が約 70 人の観客を前に、にぎやかに行われました。赤飯、おでん、ぜんざいふるまわれました。また恵方巻 鉢植えが販売されました。

鬼の面を取るとハンサムなお兄さん

春を思わせる鉢植え即売会



2 月 8 日 感謝の会がありました。

日頃、児童の安全や学区内の安全を見守る、交通指導員、防犯パトロール、愛スクールパトロールなどの皆さんに感謝の気持ちを表すために、毎年行われています。

感謝の言葉を述べました

一生懸命作ったプレゼントを贈りました

**3 月 3 日(日) 31 年度球友会が開会されました。**

公職者、連絡協議会の役員が参列し毎年のことながら、にぎやかに行われました。今年は前年から 1 チーム減り、8 チームで 28 試合が行われ、優勝を目指し熱戦が繰り広げられます。皆さん前年度優勝「志賀本通チーム」打倒を目指して頑張ってください。

**3 月 16 日 本年度最後のお食事会がありました。**

今回の余興は、中杉町在住の荒川先生とそのお弟子さんによる、お琴の演奏でした。誰でも知ってる「これが日本の唄だと」いわれる曲を演奏していただきました。おそらくお食事会で琴の演奏は初めてでわないでしょうか。皆さんうっとりして曲に溶け込んで聞いて見えました。本日の参加者は 28 名(内男性 2 名)でした。また民生の皆さんごちそうさまでした。

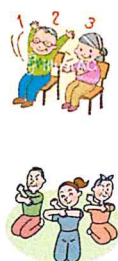
本日の献立

チラシ ミートボール おしたし 昆布巻き
吸い物 紅茶ゼリー でした。

**琴の演奏**

3 月 20 日 みんなで健康サロンが開かれました。

今回は「いずみニコニコ会」 藤原りつ子先生の指導で椅子に座ったままで行う健康体操を、1 時間半をかけて行いました。一見椅子に掛けてるからそれほどでもないと思っておりましたところ、これがなかなかのものでした。皆さん最後まで頑張りました。



3 月 20 日 大杉小学校 第 83 回卒業式が行われました。

花のアーチをくぐり、大杉っ子となった 50 名の子供たち、この 6 年間で大きく、たくましく成長しました。

校長先生より卒業証書をいただき、将来どんな人になりたいか一人ずつ発表しました。校長先生よりテニスの大坂選手、ノーベル賞に輝いた本庶教授の話、そのほか来賓の方のはなむけの言葉を胸に、ご両親からもらった命を大切に、こころざしをしっかりとって自分の夢に近づける様、勉強にスポーツに中学生生活を楽しんでください。**がんばれ、頑張れ！**

卒業生入場



卒業証書授与



卒業証書授与



緒方虎之介君より松島 葉さんへ校旗の引継



4 月 9 日 新一年生入学式が行われました。

校庭の桜の花の歓迎を受け、6 年生が演出する花のアーチをアーチをくぐって 47 名の新大杉っ子が誕生しました。校長先生の「大杉かえる」の話も静かに聞くことができました。

また明日からは上級生のお兄さん、お姉さんと一緒に学校に来ます。通学路に立っている黄色のジャンパーの人たちに“おはようございます” ”行ってきます“と元気な挨拶をしましょう。保護者の皆さま、下校時火曜日から金曜日まで”愛スクールパトロールの皆さんが児童を見守りますが、見守りにも限度がありこれで 100%とは言えません。家族の方も自分たちで出来ることを考えて子供たちの安全を心がけましょう。

6 年生による花のアーチをくぐって入場



1 年 1 組



6 年生校歌斉唱



1 年 2 組



6 年生石本幸大君より歓迎の言葉

